

沼津市立西浦小学校

「通学ハザードマップ」

概要

平成24年度



1. はじめに



1) 目的

地元のことは地元が一番知っているはず！！をコンセプトに

- ・ 通常時の通学路における危険箇所の抽出
- ・ 通学中の「地震」「津波」発生時の避難ルートの確認
および避難ルートの注意箇所の抽出
- ・ バス通学児童の場合は、バス停車位置の選定と避難ルートの確認

上記「地元の目線」と公共機関が提供している「静岡県防災GIS情報」等を重ね合わせ地元の現状を知り、「見える化」を図り「地元・小学校・行政」の横串しを入れ共に防災対策について参画できることを目的とした

西浦小学校の「通学路ハザードマップ」

を作成する。



2. 概要



1) サイトマップ

【ハザードマップ：e防災マップ】

* 下記事項を項目毎に作成したため、知りたい情報のみ地図上に「表示・印刷」を出来るようにした。

- ・ 集合場所（バス停含む）
- ・ 通学路ルート図（徒歩、バス通共）
- ・ 通学路における危険箇所【危険箇所：大人目線】
- ・ 各区内危険箇所【危険箇所：児童目線】
- ・ 注意喚起

頭上注意、塀注意、がけ崩れ注意

- ・ 地震発生時の注意箇所
- ・ 地震発生時の津波避難ルート
- ・ バス停車位置

* 地震発生時の避難ルートへ移動を考慮し、他の通行の妨げになりにくい箇所を選定

- ・ 海から目線

* 海から海岸線を撮影した画像



2. 概要



1) サイトマップ

【きけんカモマップ】

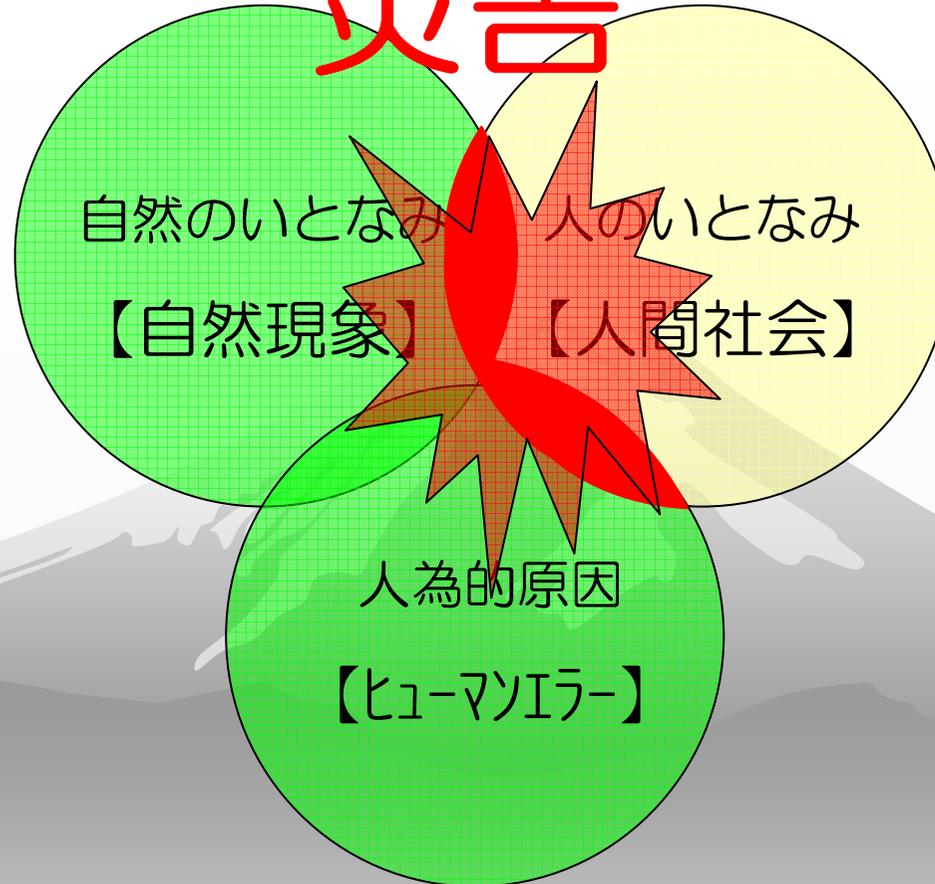
しかし、ハザードマップが全てではなく、より大切なのはその場の対応力を身につけてほしい、言わば「危険に関する感性」を磨いてほしいという思いから低学年を対象とした「きけんカモマップ」も合わせて作成しています。



3. ハザードマップとは？



災害



【例えば】

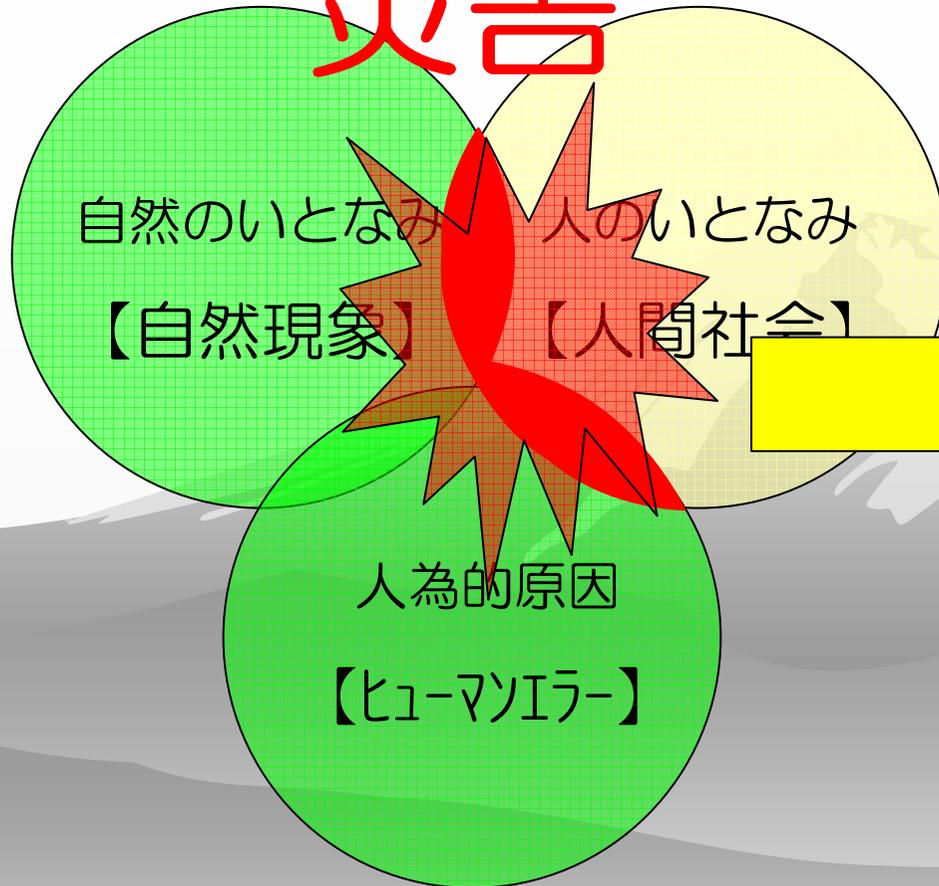
自然現象による「地震」「津波」、
自動車運転中の「よそ見」「居眠り」等によるハンドル操作ミスなど
の人為的原因の危険要因(ハザード)が人間社会(人命)へとラップする
部分が災害です。



3. ハザードマップとは？



災害



ラップした部分を抽出して
「見える化」させたものが
ハザードマップです。



4. ハザードマップについて



- ・発足当初は、地図ソフトを画像として取り込み汎用ソフトにて線を引いたり、絵を描いたりしていましたが活動を進めて行くにつれ補導委員メンバーのちょっとした要望にわたしの「技術」、次期メンバーへと継承していくための「使いやすさ」を考慮したとき「限界」を感じ「これから先どうしよう・・・」と落胆していた矢先、「静岡県ふじのくに防災士養成講座」の講義を受講した際、わたしが欲しいと思っていた暗礁に乗り上げた原因を全て打破してくれるソフトを知りました。

それがこの「e防災マップ」を活用した

「通学路ハザードマップ」です。

使い方は簡単です！！

触って見て下さい。決して壊れることはありません。

そして、みなさまの意見や要望を取り入れたいため是非意見を頂きたいです。

子どもたちのため、地域のため みんなでより良くして行きましょう！
ご安全に！

